

毎週日曜発行
2018 1/14

こども新聞 週刊がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

どんと祭に行ってみよう

みんなはどんと祭に行ったことある？ 宮城県内一番大きくて有名なのが大崎八幡宮(仙台市青葉区)のどんと祭だね。見どころは勇壮な裸参り。寒くないのかなあ。かほピョンは「仙臺伝統裸参り保存会」の谷徳行会長(66)「青葉区」に話を聞いたよ。

毎年1月14日に行われるどんと祭は本来、お正月の松飾りなどを御神火でたき上げて、一年間の幸せを願うものです。御神火を目指し、徒歩で参拝する裸参りとは別物でした。どんと祭と裸参りを一緒にしたのは、県内では大崎八幡宮が最初といわれています。



谷会長は「昔は酒蔵だけの神事でしたが、時代とともにさまざまな団体が参加するようになりました。毎年2600〜3000人の方が裸参りをしているんですよ」と教えてくれました。

保存会は、2004年に結成されました。毎年裸参りを行ってきた仙台の酒蔵「天賞酒造」が移転したのをきっかけに、それまで天賞酒蔵から裸参りに参加していた市民が団体をつくり、お参りするようになったのだそうです。

面白いことを聞きました。「裸参りの参加は自由なんです。ただし一般道を歩くので、警察から

道路使用許可を取る必要があるのと、大崎八幡宮などお参りをする神社に、参拝の申し込みをしなくてはなりません」。

会社などに出向いて裸参りの仕方も教えている

白装束は扱っている店があり、そこで買えるそうです。



毎年1月14日に行われるどんと祭。大崎八幡宮の勇壮な裸参りは必見

という谷会長。これからも仙臺伝統裸参り保存会のみなさんで、伝統をつないでいくのですね。「あの寒い中で、同じ体験を共有するのは特別なことです」

やっぱり寒いんだね。みんなは大人になってから参加してみよう。伝統行事に参加すれば、もっともっと古里のことが好きになるよ。



裸参りには、神様にささげるお酒やおもち、魚、野菜を持っていきます

やってみよう！
調べてみよう！
年末年始

勇壮な裸参り 幸せを願う

5ページの紙面

2 イマ★どき

3 3分チャレンジ

4・5 いいね

小学校

6 英語

7

かほくワークシート

8 投稿特集

今週の注目ニュース

◇14日(日) おおずもろ 大相撲初場所(～28日、東京・両国国技館)
元横綱日馬富士の暴行事件から始まった一連の問題にゆれた相撲界。すっきりした気持ちで相撲が楽しめるように早くなしてほしいね。

◇20日(土) アメリカのトランプ大統領 就任から1年
地球温暖化を加速させないための国際ルール「パリ協定」に背を向けるなど、世界はトランプさんにふり回されたね。今年もその動きから目をはなせないよ。